

地方公営企業の抜本的な改革等の取組状況(平成29年3月31日時点)

団体名	事業名	事業詳細(事業区分)
佐賀市	水道事業	水道事業

実施状況

抜本的な改革の取組							現行の経営体制を継続	その他の民間活用
事業廃止	民営化・民間譲渡	広域化等	民間活用					
			指定管理者制度	包括的民間委託	PPP/PFI方式の活用	地方独立行政法人への移行		
		○		○				

取組事項	(水道事業)広域化等						
実施済		(実施類型) 事業統合 施設の共同設置		(取組の概要) []		(実施(予定)時期) 平成 [] [] [] 年 月 日	
実施予定		施設管理の共同化 管理の一体化		[]		[]	
検討中	○	(取組の概要) 佐賀市において複数の給水区域が存在しているものを、佐賀市給水区域として統一する。		(検討状況・課題) 複数の給水区域にかかる事業体との協議			

取組事項	民間活用(包括的民間委託)						
実施済	○	(取組の概要) 局庁舎保安管理業務、料金関連業務、検針業務、量水器関連業務、給水維持管理及び現地調査業務、給水装置工事検査業務について委託			(実施(予定)時期) 平成 27 年 4 月 1 日		
実施予定		[]			[]		
検討中		(取組の概要) []			(検討状況・課題) []		

地方公営企業の抜本的な改革等の取組状況(平成29年3月31日時点)

団体名	事業名	事業詳細(事業区分)
佐賀市	工業用水道事業	工業用水水道事業

実施状況

抜本的な改革の取組							現行の経営体制を継続	その他の民間活用
事業廃止	民営化・民間譲渡	広域化等	民間活用					
			指定管理者制度	包括的民間委託	PPP/PFI方式の活用	地方独立行政法人への移行		
							○	

現行の経営体制・手法を継続する理由、今後の方向性

(現行の経営体制・手法を継続する理由)	(今後の経営改革の方向性等)
規模が小さく、経営改善の必要性を感じないため。	工業用水に関しては特に経営改革については考えていない。

地方公営企業の抜本的な改革等の取組状況(平成29年3月31日時点)

団体名	事業名	事業詳細(事業区分)
佐賀市	下水道事業	公共下水道事業

実施状況

抜本的な改革の取組							現行の経営体制を継続	その他の民間活用
事業廃止	民営化・民間譲渡	広域化等	民間活用					
			指定管理者制度	包括的民間委託	PPP/PFI方式の活用	地方独立行政法人への移行		
					○			

取組事項	民間活用(PPP/PFI方式の活用)																						
実施済	○	(取組の概要)	(方式)	(導入(予定)時期)																			
実施予定		下水浄化センターで発生する脱水汚泥を原料として堆肥を製造し、この堆肥を流通販売することにより有効利用を図る	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td>BTO方式</td> <td></td> <td rowspan="2" style="font-size: small;">公共施設等運営権方式(コンセッション方式)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>BOT方式</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>BOO方式</td> <td></td> <td rowspan="3" style="font-size: small;">その他</td> <td></td> </tr> <tr> <td>DB方式</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>DBO方式</td> <td style="text-align: center;">○</td> <td></td> </tr> </table>	BTO方式		公共施設等運営権方式(コンセッション方式)		BOT方式			BOO方式		その他		DB方式			DBO方式	○		平成		
BTO方式			公共施設等運営権方式(コンセッション方式)																				
BOT方式																							
BOO方式		その他																					
DB方式																							
DBO方式	○																						
検討中		(取組の概要)	(検討状況・課題)	21	10	1																	
				年	月	日																	

地方公営企業の抜本的な改革等の取組状況(平成29年3月31日時点)

団体名	事業名	事業詳細(事業区分)
佐賀市	下水道事業	特定環境保全公共下水道事業

実施状況

抜本的な改革の取組							現行の経営体制を継続	その他の民間活用
事業廃止	民営化・民間譲渡	広域化等	民間活用					
			指定管理者制度	包括的民間委託	PPP/PFI方式の活用	地方独立行政法人への移行		
							○	

現行の経営体制・手法を継続する理由、今後の方向性

(現行の経営体制・手法を継続する理由)	(今後の経営改革の方向性等)
施設の運転等は委託しているが、抜本的な改革について検討するまでに至っていない。	下水道事業全体で経営改革を出来るのか今後検討する。

地方公営企業の抜本的な改革等の取組状況(平成29年3月31日時点)

団体名	事業名	事業詳細(事業区分)
佐賀市	下水道事業	農業集落排水事業

実施状況

抜本的な改革の取組							現行の経営体制を継続	その他の民間活用
事業廃止	民営化・民間譲渡	広域化等	民間活用					
			指定管理者制度	包括的民間委託	PPP/PFI方式の活用	地方独立行政法人への移行		
							○	

現行の経営体制・手法を継続する理由、今後の方向性

(現行の経営体制・手法を継続する理由)	(今後の経営改革の方向性等)
施設の運転等は民間に委託しているが、抜本的な改革について検討するまでに至っていない。	下水道事業全体で経営改革を出来るのか今後検討する。

地方公営企業の抜本的な改革等の取組状況(平成29年3月31日時点)

団体名	事業名	事業詳細(事業区分)
佐賀市	下水道事業	市営浄化槽事業

実施状況

抜本的な改革の取組							現行の経営体制を継続	その他の民間活用
事業廃止	民営化・民間譲渡	広域化等	民間活用					
			指定管理者制度	包括的民間委託	PPP/PFI方式の活用	地方独立行政法人への移行		
							○	

現行の経営体制・手法を継続する理由、今後の方向性

(現行の経営体制・手法を継続する理由)	(今後の経営改革の方向性等)
維持管理は民間に委託しているが、抜本的な改革について検討するまでに至っていない。	下水道事業全体で経営改革を出来るのか今後検討する。

地方公営企業の抜本的な改革等の取組状況(平成29年3月31日時点)

団体名	事業名	事業詳細(事業区分)
佐賀市	下水道事業	個別排水処理事業

実施状況

抜本的な改革の取組							現行の経営体制を継続	その他の民間活用
事業廃止	民営化・民間譲渡	広域化等	民間活用					
			指定管理者制度	包括的民間委託	PPP/PFI方式の活用	地方独立行政法人への移行		
							○	

現行の経営体制・手法を継続する理由、今後の方向性

(現行の経営体制・手法を継続する理由)	(今後の経営改革の方向性等)
規模が小さく、経営改善の必要性を感じないため。	下水道事業全体で経営改革を出来るのか今後検討する。

地方公営企業の抜本的な改革等の取組状況(平成29年3月31日時点)

団体名	事業名	事業詳細(事業区分)
佐賀市	簡易水道事業	簡易水道事業

実施状況

抜本的な改革の取組							現行の経営体制を継続	その他の民間活用
事業廃止	民営化・民間譲渡	広域化等	民間活用					
			指定管理者制度	包括的民間委託	PPP/PFI方式の活用	地方独立行政法人への移行		
○								

抜本的な改革の取組状況と理由、今後の方向性

取組事項	事業廃止																			
実施済	○	<p style="font-size: small;">(取組の概要)</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 5px;"> 大和簡易水道、大和飲料水供給施設、富士町南部簡易水道、富士町中央簡易水道を平成27年度末に廃止し、水道事業に統合した。 </div>	<p style="font-size: small;">(全部と一部の別)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <th style="width: 50%;">全部廃止</th> <th style="width: 50%;">一部廃止</th> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">○</td> <td></td> </tr> </table>		全部廃止	一部廃止	○		<p style="font-size: small;">(実施(予定)時期)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 33%;">平成</td> <td style="width: 33%;"></td> <td style="width: 33%;"></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">28</td> <td style="text-align: center;">3</td> <td style="text-align: center;">31</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">年</td> <td style="text-align: center;">月</td> <td style="text-align: center;">日</td> </tr> </table>			平成			28	3	31	年	月	日
全部廃止	一部廃止																			
○																				
平成																				
28	3	31																		
年	月	日																		
実施予定																				
検討中		<p style="font-size: small;">(取組の概要)</p> <div style="border: 1px solid black; height: 30px; margin-top: 5px;"></div>	<p style="font-size: small;">(検討状況・課題)</p> <div style="border: 1px solid black; height: 30px; margin-top: 5px;"></div>																	

地方公営企業の抜本的な改革等の取組状況(平成29年3月31日時点)

団体名	事業名	事業詳細(事業区分)
佐賀市	交通事業	佐賀市自動車運送事業

実施状況

抜本的な改革の取組							現行の経営体制を継続	その他の民間活用
事業廃止	民営化・民間譲渡	広域化等	民間活用					
			指定管理者制度	包括的民間委託	PPP/PFI方式の活用	地方独立行政法人への移行		
							○	

現行の経営体制・手法を継続する理由、今後の方向性

<p>(現行の経営体制・手法を継続する理由)</p> <p>現行の体制で、交通系ICカードを導入するなど利用者へのサービス強化に積極的に取り組み、健全な運営が行えているため。</p>	<p>(今後の経営改革の方向性等)</p> <p>平成29年度中に、バスロケーションシステム、交通系ICカードの定期券・乗り継ぎ割引などを導入し、更なる利便性の向上に取り組む予定である。</p>
--	--

地方公営企業の抜本的な改革等の取組状況(平成29年3月31日時点)

団体名	事業名	事業詳細(事業区分)
佐賀市	病院事業	佐賀市立富士大和温泉病院事業

実施状況

抜本的な改革の取組							現行の経営体制を継続	その他の民間活用
事業廃止	民営化・民間譲渡	広域化等	民間活用					
			指定管理者制度	包括的民間委託	PPP/PFI方式の活用	地方独立行政法人への移行		
							○	

現行の経営体制・手法を継続する理由、今後の方向性

(現行の経営体制・手法を継続する理由)

平成24年3月の病院改革プランの時点修正において、経営形態を見直すことの特長を御見聞いただき、現状の経営形態(地方公営企業法一部適用)でもできることをまずはすべきということから、早急な結論は出さず、検討を継続していくとしている。

(今後の経営改革の方向性等)

平成22年度以降、経常収支で赤字を継続している当院にとっては、地域住民の需要に適切に対応できる医療提供体制の維持が重要と考えている。地域医療構想や診療・介護報酬改定等による国の流れを十分に捉えながらも、最優先すべき住民の声を念頭に経営改革に臨みたい。